

# 平成27年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般    マスタープラン：    3つの挑戦    /    施策番号 1-7

局・課名：    建設局 河川水路課

<b>事業名</b>	<b>内川排水機場維持管理</b>	<b>事業費(千円)</b>	平成25年度決算額	平成26年度予算額	平成27年度要求額
			70,902	129,023	148,630
<b>事業概要</b>	<b>【目的】</b>	<b>債務負担行為</b>	<b>期間</b>		<b>要求額(千円)</b>
	内川水系には、台風や地震などの高潮被害を防ぐための防潮水門がある。この水門を閉鎖した時の降雨により河川水が溢水することを防ぐためのポンプ施設を、常に運転できる状態に維持することを目的とする。		H ~ H		
	<b>【内容】</b>	<b>主な要求内容</b> (単位:千円)			
	内川排水機場は、昭和60年度に設置された河川管理施設であり、ポンプ施設としてφ 1650mm×2台、φ 1000mm×1台があり、河川からの導水路設備としては、除塵機やスクリーン等がある。また、これらの設備の制御等を行うための電気設備や平時、停電時を問わず排水ポンプ運転を可能とするための発電設備などもある。 排水ポンプを常に運転できる状態に保つために、年点検1回、月点検6回の保守点検業務を行う。また、その機器が故障しているとポンプ排水が出来ない致命的機器と故障しても排水ポンプが運転できる非致命的機器に区分し、致命的機器は予防保全(故障等する前に整備、更新する)を行う。非致命的機器については、事後保全(故障等したのちに修繕等する)にて対応する。 なお、平成27年度については、平成17年度より委託化した施設運転監視業務の一般競争入札を行い、3か年の長期契約を締結する。また、設備更新整備工事、施設運転監視点検業務等を行う。	<b>項目</b>	26年度予算	27年度要求額	<b>内容・積算等</b>
		設備更新整備工事	68,300	78,600	
		施設運転監視点検業務	51,233	60,130	
		その他(光熱水費、修繕料他)	9,490	9,900	
		<b>合計</b>	129,023	148,630	
	<b>【今年度要求のポイント】</b>	<b>スケジュール(経過及び今後展開)</b>			
	平成22年に定めた内川排水機場長寿命化計画に基づき、施設の延命化に伴うライフサイクルコストの削減、及び予算の標準化を行っていく。また、この事業は、社会資本整備総合交付金事業であるため、その整備計画に基づく金額を要求額とした。	<b>【経過(～26年度)】</b>	<b>【27年度】</b>	<b>【今後予定(28年度～)】</b>	
平成22年度 長寿命化計画策定 平成25年度 電源設備更新2面 平成26年度 補助継電器盤更新3面、1号吐出弁整備1台		監視制御設備更新工事、高圧電気設備更新工事	平成27～31年 ポンプ施設予防保全(更新・整備)		
	<b>その他 特記事項</b>				
	みんなの審査会対象外 施設設置後約45年後(平成42年頃)から設備・施設全体の改修工事が必要。 関連事業:				

整理番号： 19 - 3 - 0560